

令和8年度 造幣博物館 前期特別展

造幣局の

昭和100年



2026

7/18^土~9/18^金

【開館時間】 9:00~16:45 (入館16:00まで)

【休館日】 毎週水曜日 ※ただし、8/12(水)は開館いたします

入館無料

独立行政法人造幣局
造幣博物館

造幣局の昭和100年

令和8(2026)年は、昭和元(1926)年から起算して満100年の年になります。本展では、昭和元年から現在までの造幣局の100年間を、昭和時代を中心に、貨幣やメダル、写真、古文書など様々な資料とともに振り返ります。

昭和期の造幣局では、工場や庁舎の大改築が行われ、大阪の本局以外に、出張所や支局が設置されました。戦前の困難を極めた時期もあったものの、様々な素材で何種類もの貨幣を製造し、貨幣需要の増加と共に規模を拡大させ、職員数も増加した時代でもありました。

また、私たちが、今、この令和の時代に使っている6種類の貨幣の原型は、すべて昭和期から製造が始まったものです。「造幣局の昭和100年」展では、令和の時代の造幣局の礎となり、今に受け継がれている昭和時代の遺産(レガシー)を紹介したいと思います。



500円白銅貨(昭和57年銘)



本局 溶解工場(昭和42年撮影)



創業100周年記念賞牌

イベント情報

イベント 参加無料・予約不要

イベントは都合により、変更、中止する場合がございます。

館内ガイドツアー

博物館職員が展示品の解説を行います。解説内容はHPでご確認ください。

*1日2回実施(11:00~/14:30~)

缶バッジ製作

古銭などをデザインした缶バッジを作ります。缶バッジはお持ち帰りいただけます。

鋳造体験

溶かした金属を鋳型に流し込み、富本銭や和同開珎のレプリカを作ります。完成したレプリカは体験された方のみお持ち帰りいただけます。参加対象は小中学生のみといたします。

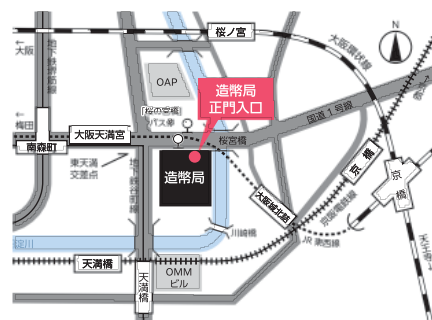
(小学校低学年の方は、保護者同伴での参加をお願いいたします。)

拓本体験

江戸時代や明治時代の古銭の拓本を取ります。完成した拓本は「しおり」にしてお持ち帰りいただけます。

クイズラリー 土日・祝日開催

館内の展示品に関するクイズを出題します。クイズに参加し、アンケートにお答えいただいた方には、カプセルトイマシンを回していただけます。



【アクセス】

- 大阪メトロ堺筋線・谷町線「南森町駅」徒歩約15分
 - JR東西線「大阪天満宮駅」徒歩約15分
 - JR環状線「桜ノ宮駅」徒歩約15分
- ※ご来館にあたっては公共交通機関をご利用ください。

独立行政法人 造幣局 **造幣博物館**

大阪市北区天満1-1-79
TEL:06-6351-8509(直通)
<https://www.mint.go.jp>



開催日程	7月				8月								9月			
	18 土	19 日	25 土	26 日	1 土	2 日	8 土	9 日	15 土	16 日	29 土	30 日	5 土	6 日	12 土	13 日
館内ガイドツアー	●	●					●	●					●	●		
缶バッジ製作			●	●			●	●					●	●		
拓本体験	●	●									●	●			●	●
鋳造体験					●	●			●	●						